

第42回 かながわ 音楽コンクール

ユースピアノ部門

本選

プログラム

4月29日(水・祝)

神奈川県立音楽堂

主催 神奈川新聞社
かながわ音楽コンクール運営委員会

共催 神奈川県
横浜市
川崎市
(公財)神奈川新聞厚生文化事業団
神奈川県立音楽堂

特別協賛 株式会社ヤマハミュージックジャパン
株式会社アマダ
全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部

協賛 神奈川ヤマハ会

後援 相模原市
小田原市
海老名市
大和市
二宮町
神奈川県教育委員会
神奈川県市長会
NHK横浜放送局
tvk(テレビ神奈川)
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会

協力 小田原三の丸ホール
海老名市文化会館
二宮町生涯学習センター
やまと芸術文化ホール
横浜市青葉区民文化センター「フィリアホール」
横浜市旭区民文化センター「サンハート」
横浜市磯子区民文化センター「杉田劇場」
横浜市港北区民文化センター「ミズキーホール」
横浜市栄区民文化センター「リリス」
横浜市都筑区民文化センター「ボッシュホール」
横浜市緑区民文化センター「みどりアートパーク」
横濱ロータリークラブ

かながわ音楽 コンクールを 応援しています

AMADA

アマダグループは、
世界のモノづくりを支える
総合加工機メーカーです。

電車やビル、楽器やスマートフォンなど、私たちの生活
を支えるあらゆる製品づくりに、アマダグループのマシ
ンがたくさん活躍しています。

私たちはモノづくりを通じて、これからも豊かな社会の
実現に貢献してまいります。



アマダについて
詳しくはこちら



アマダグループ

審査員

東 誠三(東京芸術大学教授)

泉 ゆりの(ピアニスト)

斎藤 龍(洗足学園音楽大学講師)

奈良康佑(昭和音楽大学講師)

林田枝実(昭和音楽大学教授)

増田桃香(桜美林大学芸術文化学群非常勤講師)

山下薫子(東京芸術大学教授)

※五十音順、敬称略。肩書きなどは変更になることがあります。

左から①演奏順 ②出場者氏名 ③学年 ④課題曲(演奏順は自由)

10:30～

幼 児 の 部

- | | | |
|---|-------|----------------------------|
| 1 | 浅見 應 | ●シューマン／ユーゲントアルバム「メロディ」 |
| 2 | 菊池 隼人 | ●ブルグミュラー／25の練習曲 第6曲「進歩」 |
| 3 | 村田 奏人 | ●ブルグミュラー／25の練習曲 第6曲「進歩」 |
| 4 | 花輪 奏和 | ●ブルグミュラー／25の練習曲 第6曲「進歩」 |
| 5 | 林 花純 | ●リヒナー／短い物語 |
| 6 | 勝又愛幸徠 | ●バスティン／WINTER SONATINE |
| 7 | 神山 旺祐 | ●バスティン／WINTER SONATINE |
| 8 | 臼木 碧芭 | ●バイエル／バイエルピアノ教則本 第104番 へ長調 |

小 学 校 低 学 年 の 部

- | | | |
|----|-----------|-------------------------------------|
| 9 | 浅見 凜(小2) | ●ディアベッリ／ソナチネ へ長調 Op.151-3 第3楽章(ロンド) |
| 10 | 伊澤 玲(小2) | ●三善 晃／そよかぜのおどり |
| 11 | 服部 優奈(小2) | ●ディアベッリ／ソナチネ へ長調 Op.151-3 第3楽章(ロンド) |
| 12 | 山崎 穂高(小2) | ●三善 晃／そよかぜのおどり |
| 13 | 山根 梨由(小2) | ●三善 晃／そよかぜのおどり |
| 14 | 平塚 堇子(小2) | ●三善 晃／そよかぜのおどり |
| 15 | 林 沙織(小2) | ●平吉 毅州／北国のおはなし |
| 16 | 赤田優太郎(小2) | ●中田 喜直／悲しいワルツ |
| 17 | 井上 湊翔(小2) | ●バルトーク／子どものために 第1巻 第8曲(子供の遊び) BB53 |

12:00～

休 憩

13:00～

幼 児 の 部 ◎ 表 彰 式

13:30～

小学校中学年の部

- 18 野津山日奈子(小3) ●ギロック／フラメンコ
●モーツァルト／6つのウィーン・ソナチネ K.439b 第2番 イ長調 第4楽章 ロンド
- 19 菊池 心郁(小3) ●三善晃／小さい舟唄
●クレメンティ／ソナチネ 第4番 ヘ長調 Op.36-4 第3楽章
- 20 松本 和奏(小3) ●中田喜直／風の即興曲
●クレメンティ／ソナチネ 第4番 ヘ長調 Op.36-4 第3楽章
- 21 酒井 音羽(小4) ●ブルグミュラー／18の練習曲より 第3番 羊飼いの家路
●ハイドン／ソナタ 第50番 二長調 Hob.XVI-37 Op.30-3 第1楽章
- 22 松崎 愛子(小4) ●中田喜直／風の即興曲
●ベートーヴェン／ソナタ 第20番 ト長調 Op.49-2 第1楽章
- 23 平松由希恵(小4) ●三善晃／小さい舟唄
●クラーウ／ソナチネ 第6番 ハ長調 Op.55-6 第1楽章
- 24 庄司絵玲奈(小4) ●グリーグ／抒情小曲集より アリエッタ Op.12-1
●モーツァルト／6つのウィーン・ソナチネ K.439b 第2番 イ長調 第4楽章 ロンド

14:15～

休憩

14:30～

小学校高学年の部

- 25 齋藤 美花(小5) ●ドビュッシー／前奏曲集 第2集 第12曲 花火
- 26 生井 瞬(小5) ●D.スカルラッティ／ソナタ 二短調 K.1 L.366
●リスト／パガニーニ大練習曲 第5番「狩り」
- 27 大能 衣緒(小5) ●フランツ・リスト／小人の踊り S.145 R.6
- 28 松崎 才朔(小5) ●モーツァルト／ロンド 二長調 K.485
- 29 中村 仁咲(小5) ●ドビュッシー／版画 第3曲「雨の庭」
- 30 佐藤 真惟(小6) ●プロコフィエフ／ピアノソナタ 第2番 二短調 Op.14 第4楽章 (繰り返しなし)
- 31 小野 綸香(小6) ●バルトーク／ブルガリアのリズム6つの舞曲より148,151,153 BB 105 Sz 107
- 32 石川 遥貴(小6) ●ショパン／ワルツ第14番 ホ短調 遺作

中学生の部

- 33 高宮 奈月 (中1) ●ラヴェル／組曲「鏡」より 第4曲「道化師の朝の歌」
- 34 石崎 夏向 (中1) ●リスト／超絶技巧練習曲 第1番 ハ長調「プレリュード」S.139／1
●リスト／超絶技巧練習曲 第10番 ヘ短調 S.139／10
- 35 吉川すみれ (中2) ●プロコフィエフ／サルカズム Op.17-1,2,3
- 36 守川 凜 (中3) ●ショパン／スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 Op.39

15:55～

休憩

16:10～

高校生の部

- 37 村瀬 萬紀 (高1) ●I.アルベニス／組曲イベリア第1巻 第3曲 セビーリャの聖体祭
- 38 一ノ瀬流華 (高2) ●プロコフィエフ／ピアノソナタ第1番 ヘ短調 Op.1
- 39 山崎 心愛 (高2) ●J.ブラームス／パガニーニの主題による変奏曲 第2部 Op.35
- 40 畠山 咲菜 (高2) ●ラフマニノフ／楽興の時 第2番 変ホ短調 Op.16-2
●プロコフィエフ／ピアノソナタ 第6番 第4楽章
- 41 近森 七海 (高3) ●ヒナステラ／ピアノソナタ第1番 Op.22 第1、2、4楽章

17:10

終演

18:00～

表彰式

一緒に
地域を
咲かせよう

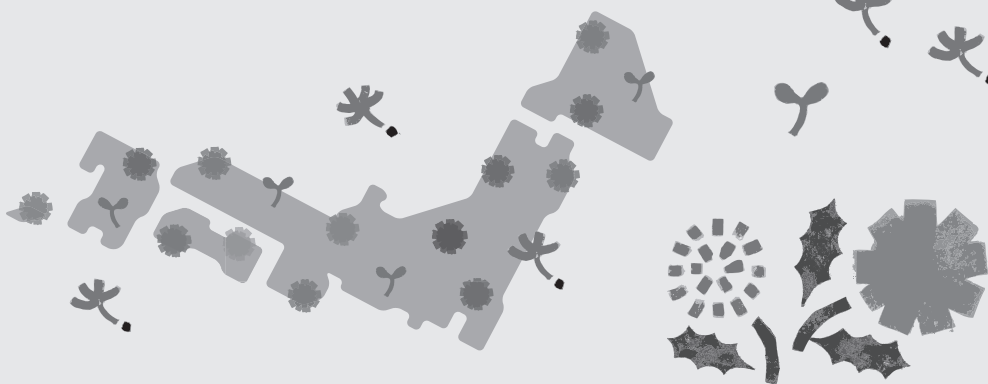
JA共済の地域貢献活動

～地域と農業の未来編～

JA共済は、地域と農業の明るい未来のために、
JAと一体となって、地域に根ざした様々な活動に取り組んでいます。

一緒に地域を元気に豊かに咲かせていきたい。

いま、その想いが全国に広がり、
たくさんの活動が地域に芽吹き育まれています。



〈神奈川県で実施している主な活動〉

相互扶助・思いやりの精神を次世代へ
「小中高校生向け書道コンクール」



スポーツ振興により地域を活性化
「女子学童選抜野球大会」



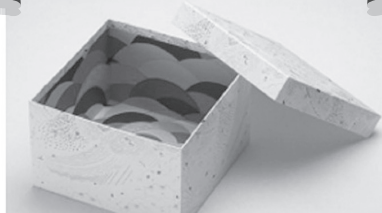
スポーツ振興により地域を活性化
「小学生バレーボール大会」



交通事故のない社会を目指して
「自転車交通安全教室」



神奈川に生まれさせてくれた子どもたちへの贈り物
「『はじめてばこ』への協賛」



地域防災力の向上を目的に
「防災対策落語の開催」





受け継いだ、美と力。

常に自らを超えようとする者だけが辿りつける音がある。
あのCシリーズが、ついにCXシリーズとして生まれ変わった。
長い歴史で培ってきた経験のすべてを活かしながら、
理想の音の在り方を叶えるため基本設計から大胆に見直して作り上げた
ヤマハコンサートグランドピアノCFX。その中で体得したノウハウや技術、
音づくりに対してより明確となった思想を存分に注ぎ込んだ。
ヤマハ創業125周年という節目の年に生まれたCXシリーズは、
いつもの空間をコンサートホールへ変貌させる力を秘めている。

グランドピアノを次のステージへ。

CX SERIES

C1X/C2X/C3X/C5X/C6X/C7X

●ヤマハピアノ・電子ピアノ ホームページ <https://jp.yamaha.com/piano/>

●ヤマハピアノのお問い合わせは、お客様コミュニケーションセンター ピアノ相談窓口 ☎ 0570-003-808 営業時間：月曜～金曜10:00～17:00（祝日およびセンター指定休日を除く）



42th Kanagawa Classical Music Competition 2026

審査講評 送付のお知らせ

本選の審査評を本選終了後に、参加者ご本人へ送付いたします（一般の部を除く）。内容は演奏に関する総合評です。是非今後の練習にお役立てください。

ご注意 破損・紛失などでの審査講評の再送はできません。ご了承ください。

「かながわ音楽コンクール」に関する情報は、
ホームページからも入手できます。

かながわ音楽コンクールホームページはこちらから▶

<https://www.kanaloco.jp/kanacon/>

